

【国内】家畜衛生情報 R7-28

本文

<かごしま畜コミ・インフォ>

○ 国内，高病原性鳥インフルエンザ【野鳥】

北海道苫小牧市で回収された死亡野鳥（オオタカ）から，高病原性鳥インフルエンザウイルスの遺伝子が検出されました。

【概要】

場 所：北海道苫小牧市

回収日：10 月 15 日

発生数：オオタカ（死亡個体 1 羽）

経 緯：

(1)10 月 15 日：死亡個体の回収

(2)10 月 17 日：国立環境研究所で遺伝子検査を実施，

高病原性鳥インフルエンザウイルスの遺伝子を検出【H5 亜型】

※高病原性鳥インフルエンザに関する情報（環境省ホームページ）

https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/index.html

今般，国内の野鳥において高病原性鳥インフルエンザウイルスの遺伝子が検出されたことから，すでにウイルスを保有した渡り鳥が国内の他の場所にも飛来している可能性があり，今シーズンにおいても厳重な警戒が必要です。

家きん飼養農場において本病を疑う症状等が確認された場合は，直ちに最寄りの家畜保健衛生所までご連絡ください。

本県では，10 月から翌年 5 月までを飼養衛生管理基準遵守強化期間と定めています。次の対策の徹底をお願いします。

【衛生対策】

- (1) 農場に出入りする車両，持ち込む物品の消毒
- (2) 農場に出入りする人の作業着の更衣，長靴の履き替え，並びに消毒
- (3) 鶏舎内に入る際の手指消毒，長靴の消毒と履き替え
- (4) 農場敷地の消毒（空気が乾燥しているときは，消毒液の噴霧によるホコリや粉塵発生の防止）

【野鳥・野生動物の誘引防止，忌避対策】

- (1) 農場内及び周辺のため池の水抜き
- (2) 止まり木となる枝の剪定
- (3) 忌避テープの設置などカラス・野生動物等の忌避対策
- (4) 農場内の整理整頓
- (5) 死鳥，廃棄卵の適切な処理

☆個々の農場で！地域ぐるみで！

農場防疫（バイオセキュリティ）対策の徹底をお願いします！！

署名

鹿児島県農政部家畜防疫対策課

TEL099-286-3224